浅海定線調査結果（令和2年10月1日）

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所

１．観測結果

		令和2年10月	平年値との差 （平年値）	昨年10月との差 （昨年10月観測値）
水　温 （℃）	表層	24.1	＋ 0.3 (23.8)	－ 1.2 (25.3)
	底層	24.0	＋ 0.3 (23.7)	－ 1.1 (25.1)
塩　分 (PSU)	表層	31.37	－ 0.33 (31.70)	＋ 1.77 (29.60)
	底層	31.47	－ 0.39 (31.86)	＋ 0.03 (31.44)
透 明 度 （ｍ）		4.0	＋ 0.4 (3.6)	－ 0.7 (4.7)

※　観測値　：　周防灘１２定点の平均値を表しています。
※　平年値　：　過去３０年分の同月平均値を表しています。

２．概　況

(1)水温

・表層、底層ともに平年並みでした。

(2)塩分

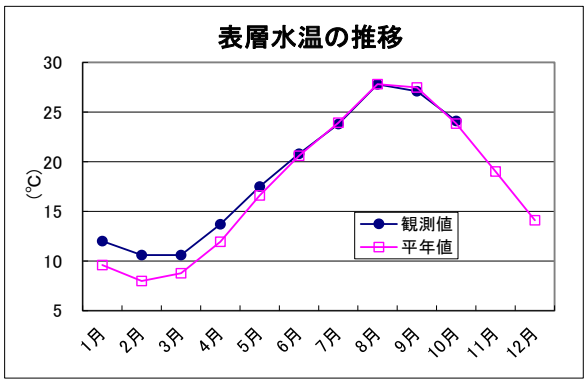
・表層は平年並み、底層はやや低めでした。

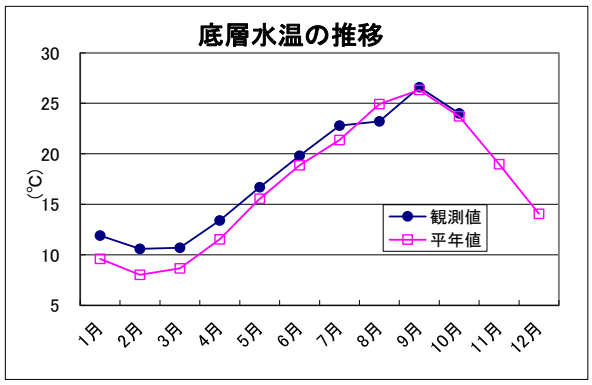
(3)透明度

・透明度は平年並みでした。

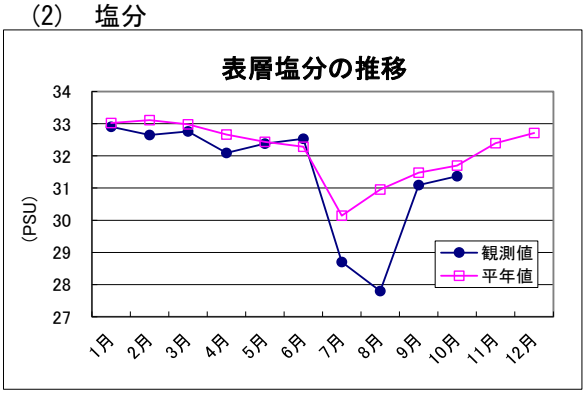
調査結果（グラフ）

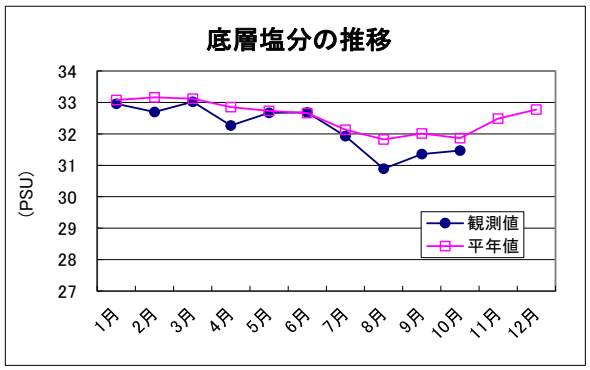
（1）　水温



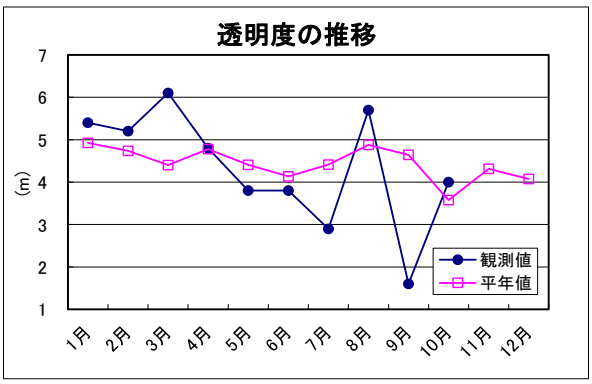


（2）　塩分





（3）　透明度



３．その他

・北部と南部の沿岸域調査点の表層と５ｍ層の海水中に麻痺性貝毒プランクトンは確認されませんでした。

・調査区域内で赤潮による海面の変色は見られませんでした。

・周防灘の東部海域を中心に、タコなどの軟体動物や魚類をへい死させる有害プランクトンカレニアミキモトイの増殖が報告されています。

・海面の変色や、漁獲物のへい死などに注意し、異常があればご連絡ください。